会 議 録

会議の名称	中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針(案)について市民説明会
日時	平成 27 年 9 月 15 日 (火) 午後 6 時 30 分~午後 7 時 23 分
会場	中野市立延徳小学校体育館
出席者等	 ・参加者 36 人 ・教育委員会出席者 10 人 教育委員 4 人、教育委員会事務局 6 人 ・報道機関 2 人
次第	 開会 あいさつ 基本方針(案)について 質疑 閉会
発言内容等	別紙のとおり

(別紙)

- 1 開会 進行:教育次長
- 2 あいさつ 教育委員長
- 3 基本方針(案)について 学校教育課長から資料に基づき説明

4 質疑

意見

○ ひとつ危惧していますのは、資料5番の統合後の児童数ですが、この中で北部に関して4校、中野小はそのまま、平野と高丘、そしてこの地区の統合というのは当然のことだと思います。一番難しいのは、延徳と日野の統合数が200強。この形で統合したとしても、その先また何らかの手を加えないと、解決できないのではないかと思っています。昭和44年に(仮称)中野南小学校ということで、西条地区に土地買収の話があり、昭和53年か54年に着工までいって、最後それが覆って破棄になったっていう経過がございます。今現在、中野小学校が900人近い児童数でありますが、この先行きのことを考えるとやはり延徳、日野、西条、小田中この枠組みで統合みたいなことを考える必要があるのではないかと思っています。ただ、当時はサッカー場と南部給食センター、あそこに土地買収まで進んだという経過を聞いていますが、現実、今、西条地区や新保地区にしても、その場所土地の確保は難しいことでありますが、どのようにお考えですか。

回答

○ 中野小の一部をという話は他の地区でもご意見を頂戴しています。また、現在の日野、 延徳で統合しても2学級にならないじゃないかというご意見もあります。将来は学級が 2つになってクラス替えができるかもしれない不安定な状態にあります。もし1学級で も、市費で多くの支援の先生方を学校の要望に応じて配置し、きめ細かく指導していく つもりでございます。

意見

○ 今日お集りの方は、この延徳小学校を存続することに反対という意見はないと思いますが、昨日行われました日野地区の 60 代の 3 人の方が、直接私に、絶対に反対だと言われました。統合した時に、延徳小学校という校名を残すのか、または、日野地区のみなさんのお気持ちを察すれば、中野南小学校とか校名を新たに変えるのか、どうなるのでしょうか。

回答

○ 今回の基本方針(案)は、あくまでも対等の統合であり、校名、校歌も含め、これから考えていかなければなりません。教育委員会で決めつけるようなことはするつもりはございません。

意見

○ それでは教育委員会じゃなければどの段階で決めるということになりますか。

回答

○ 校名以外のことについても、各地区で充分な協議をしていきたいという要望が強く出ています。そのような中で校名などの話も出てくるとは思いますが、どんな顔ぶれで、どのくらいの人数で何を決めるというところまでは決まっていませんので、一通り市民説明会終了後再度検討させていただきます。

意見

○ 29年の倭、科野、長丘、平岡の統合で、地区で区長会なりあらゆる役職の方々が協議 する時間的な余裕はあるのでしょうか。

回答

○ 各地区の説明会で、性急であるというような意見がありますので、日程スケジュール については、市民説明会が終わった後、再度検討させていただきたい。

意見

- 資料見る限り生徒数を考えれば、今回の統合の案というのはやむを得ないのかなという風には理解しています。その中でかなりの小学校が廃校になる予定ですが、施設の利用については、全市的な行政施策の調整を図りながら検討していきたいとなっていますが、どのように使っていくのか、住民とどのように要望を踏まえて検討していくのでしょうか。
- 当然通学距離が長くなるところは、スクールバス交通になりますが、学校の終わる時間がまちまちで、そうすると何本もバスをださないといけません。そこはどのように検討しているのでしょうか。

回答

- 校舎の後利用については、地域の活性化のために使いたいという地域の方の要望もあろうかと思いますので、またご意見等いただければ思っています。
- スクールバスの関係については、小学校の中に児童クラブがあり、直接帰る方とか学校に残る方とかいますので、その辺も把握し、バスがいいのか、定期的に動かすワゴン

車的なものがいいのか検討し、なるべく児童、保護者の方の負担をかけないようにして いきたいと思います。

意見

- できれば、小中学校の子どもたちがどんなことを言っているのかお聞きしたいし、廃校になる日野さんの区長さん、PTA の方、育成会の方がどのようなことをおっしゃっているのかお聞きしたい。また、現場で実際やっておられる先生の話もお聞きしたいと思います。
- 5年後っていうことであれば、子ども手当を大盤振る舞いにして、奥さんが家庭に5年間いられるような対策はお考えでしょうか。結局、生活に負われて、子供数が少ないという現状もあるので、統合も大事ですが、子ども数も増えるような策を先にとって欲しいです。

回答

- 生徒児童の声は直接聞いていませんが、基本方針(案)を出す前に、適正規模の審議会で子ども達の意見を聞いた経過があります。
- 今回っている中で一番圧倒的に多いのは、地域の核なりコミュニティの場ということで、学校を無くさないで欲しいということなので、コミュニティ的な施設で残したり、あるいは、放課後や長い休みの時に、地域のみなさんが子どもたちに体験学習授業を実施したりしていただく事も考えています。あと子どもたちのことを思えば小規模でもメリットはあるので、そこをよく拾い上げて欲しいという意見がありました。
- 現在、市の方で人口減少に歯止めをかけたいということで、色々な政策を検討しています。これから各地区へ公民館単位で回り、市の政策的なものを説明しながらご意見を聞くことになっています。

回答

○ 校長の立場でこの統合問題についての意見でありますが、まだいろんなものが動いているところでございますので、当然、職員、子どもにも聞いておりませんし、校長としての意見も今の段階では差し控えさせていただきたいと思っております。

意見

- 平岡の者ですが、この説明会があるのを知ったのが、保育園からもらった資料でした。 見るのが遅かったので、すでに説明会が終わっていました。これから説明会がある場合 は、事前に連絡がいきわたるような配慮をしていただけたらありがたいなと思います。
- 統合等になっていくのは仕方ないと認識したのですが、少人数の学級でもメリットは たくさんあると思うので、そこらを拾って説明していただけたら嬉しいなと思います。 来年から一番上の子が小学生なのですが、仕事に復帰することも考えており、平岡地区

の放課後児童クラブがいっぱいとも聞いており、学校が終わってからのこのような体制 がどうなるのか教えてください。

回答

- 周知については、遅くなってしまったことに大変申し訳なかったと思っています。た だ広報なかのや屋内放送等で周知してきたつもりです。以後気を付けたいと思います。
- 小規模のメリットを入れた対応については検討させていただきます。
- 放課後の体制は平岡に限らずほかのところも増えてきている現状があり、学校、市ではこども部の関係になりますが、そちらと連携をとりながらどうやって運営していくのが一番いいか協議し調整して参ります。

意見

- この地区に住むものとしてはやはり延徳小学校が起点になるというところは、反対は何もありません。ただやはり、日野小さんに通われている方の事を考えると、通学の方法ですが、バスなど色々検討されているようですが、車を何台出してもお金をケチらないで進めてもらう方向がいいと思います。あと通学路に関しても、例えば延徳のこの辺に関しても、道路上危ないところがあり、子ども達も歩いてますので、車を運転する方としてもかなり危険な感じがします。そこもお金をケチらないで通学路を整備していただきたいと思います。
- 先生方の負担が大きくなると、子ども達に目が行き届かなくなって問題が発生するリスクが高いと思いますので、先生の人数もケチらないで確保していただきたい。

意見

○ このような会議はまだまだ続くのでしょうか。地区や学校で色々詰めの話をして、そ ういう会合を何度も積み上げ、それでこういう全体を聞く場を設けていただけるともっ と進展するのではないかと思います。それとせっかく出た意見を、できれば議事録のよ うな物で公のところで公開していただきたいと思います。そして廃校になる側の意見を 慎重に聞いていいただき、拾い上げていただきたい。せっかく忙しい中出てきて、やっ ぱりこれだけは言っておきたいっていう意見なので大切にしてください。

回答

○ 議事録につきましては、順次ホームページで公開していますので、またご覧ください。 意見については、全部が全部拾い上げて対応するわけにはいきません。説明会の開催に ついては、一通り市内 11 小学校終わってから意見等集約し、懇談等についても検討して いきたいと思います。

意見

○ 基本的なことなのですが、適正規模というものをお考えになる場合に、適正というのはどういうことを基本に考えておいでになのでしょうか。例えば、中野小学校は大勢だから手をつけないというようなことは無しに、市内全体の中で適正規模を割り振っていただくのが、市民として受け取りやすいと思います。

意見

○ やはり引っかかるのが、中野小学校をそのまま存続させ、日野、延徳地区を一緒にし、 5年後に希望的観測で2クラスにするそういう言い方で、みなさんを説得しているみたいですが、確実に2クラスなり3クラスっていうのは、中野小学校を説得すればできることだと思います。中野小学校をどうして今の状態にするのかという経緯、色々やってみたけれど、今の現状が一番いいという事になったのはどうしてかなど、お聞かせください。

回答

○ 昨日も中野小についてはご意見をたくさんいただきました。中野小のことも適正規模 や学習面、行事など十分検討してきたつもりでございます。中野小については、ご意見 としてお聞きし、今後検討したいと思っています。

意見

○ 検討されるということですが、今ある状態をそのまま存続、この状態で変えない方向 に検討、それとももう一度ガラガラポンで再度検討。どうなのでしょうか。

回答

○ この基本方針(案)は相当考え抜いた結果でありますので、ご理解いただきたいのは、 山々でございます。しかし、必要なことは検討しなければいけないというスタンスでお りますので、今ここで絶対これでいくとかの返事はできませんが、説明会が一通り終わ って、一つひとつ検証するという意味でございます。

意見

○ この考え方は、子どもが一番いい環境で教育ができると、そういうことを目的にされている、ということは、日野、延徳が将来1クラスしかないとわかっていて、このまま進むのが引っかかります。例えば今は市街地だってドーナッツ現象で両側へちっています。それをわざわざ真ん中の中野小学校に集めていること自体が矛盾していると思います。ですので、中野小を再度説得することもやはり大事だと思います。

回答

- 今回の基本方針(案)は、あくまでも通学区域の見直しはしないということで決めた 方針であります。
- 5 閉会 (PM7:23)